

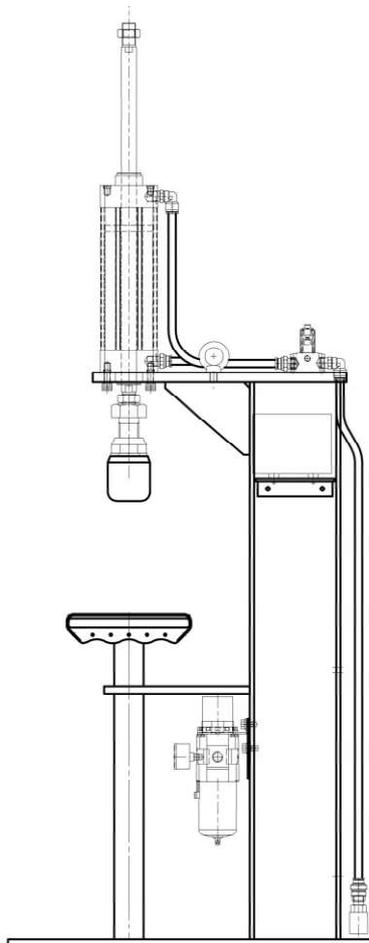
グラブプレスサー F820

取扱説明書



必要

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用下さい。
- お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保管し、必要に応じて再度お読み下さい。



(株)エーイーエム

〒386-1544 長野県上田市仁古田1206-2

TEL:-268-31-0155 FAX:026831-0160

空圧式グラブ型付け機（圧縮機） 型式：F820

このたびAEM製品をお買い上げ戴き誠にありがとうございました。

この取り扱い説明書は必要な時に、すぐに取り出してすぐ読めるように出来るだけ身近な場所に大切に保管して下さい。この説明書を熟読戴き、適切な取扱いと保守・点検の励行をお願い申し上げます。

[安全に関するご注意]

この取り扱い説明書は作業をされる方と整備点検をされる方の為に圧縮機の取り扱い・使用方法・設置方法について説明したものです。

圧縮機の取り扱いを誤ると使用者が重傷又は死亡事故につながる事が有りますので使用方法・注意・警告事項は厳守するようお願い致します。

この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

 **危険** : 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。

 **注意** : 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、 事項に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を掲載していますので必ず守って下さい。

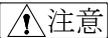
1：安全上の注意

 **危険** : 樹脂製の槌が上下する事によりグラブを揉み上げる構造となっております
揉み上げ圧力は250kg以上となり手足を挟みますと重大な事故が発生しますのでシリンダーの動作前にグラブ以外の物が無いことを確認してから作動して下さい。
又、動作中はシリンダーの上下には絶対に触れないで下さい。

2：安全点検上の注意

 **危険** 高圧のエアや100V電源を使用していますのでエアホースの外れ・キズ・経年変化による劣化・こすれキズが確認された場合は定期的に交換願います。
100Vの電源コードやフットスイッチの電線は踏まれたり挟まれたりして損傷する場合があります。キズなどが確認された場合は弊社又は専門技術者に交換を依頼して下さい。

3：型付け治具の交換上の注意

 **注意** グラブの型付け治具は複数準備されている場合はユーザーで交換する場合があります。この場合正式な工具を使い適切に取付けて下さい。又、作業中に緩む事も考えられますので定期的にネジの緩みが無いか作業前に確認して下さい。
治具やネジ自体に緩み止めボルトが付いていますのでこのネジも確実に締めて下さい。

4：機械点検時の注意

 **危険** 機械の点検やグラブ押し込み治具の交換の場合は以下の項目を確認して下さい。
ア：制御盤の電源SWを切るか電源コードをコンセントから抜き取る。
イ：エアホースを次ページ④のレギュレーターから抜いて圧力メーターがゼロになった事を確認する

【1】：用途と特徴

エア式（グラブプレッサー）グラブ型付け機は野球用グラブの新品購入時の堅さを柔らかく加工し、手になじませて柔らかくする装置です。

通常手道具で叩いたり押ししたり揉み上げたりする作業をエアの圧力により作業を軽減化しています。極端に堅いもので叩くと皮にキズが付いたりしますがエアの圧力に依って押しえ込んでいますから手もみの感覚が機械化されより簡単となりました。

又、エアの圧力調整により揉み上げ圧力も簡単に変更する事が可能となりました。

【2】：構造と仕様



【構造】

- ①：加圧シリンダー
80φー200ストローク
参考0.6MPaで約280kgの圧力
- ②：シリンダー動作バルブ
AC100V動作
- ③：加圧治具
樹脂製の押し込み治具
- ④：エアレギュレーター
エア圧力調整・手動水抜き機能
- ⑤：制御盤（自動／手動）
電源SW. ON+フットSWで手動下降動作
OFFで上昇（解放）
自動SW. ONで連続上下動作
タイミングはタイマーでコントロール可能
詳細は別図で説明
- ⑥：フットスイッチ
手動モード+フットSWで下降します
足を離せば上昇します
- ⑦：作業テーブル
ここにグラブを挟んで揉み上げます
- ⑧：機械フレーム

【仕様】

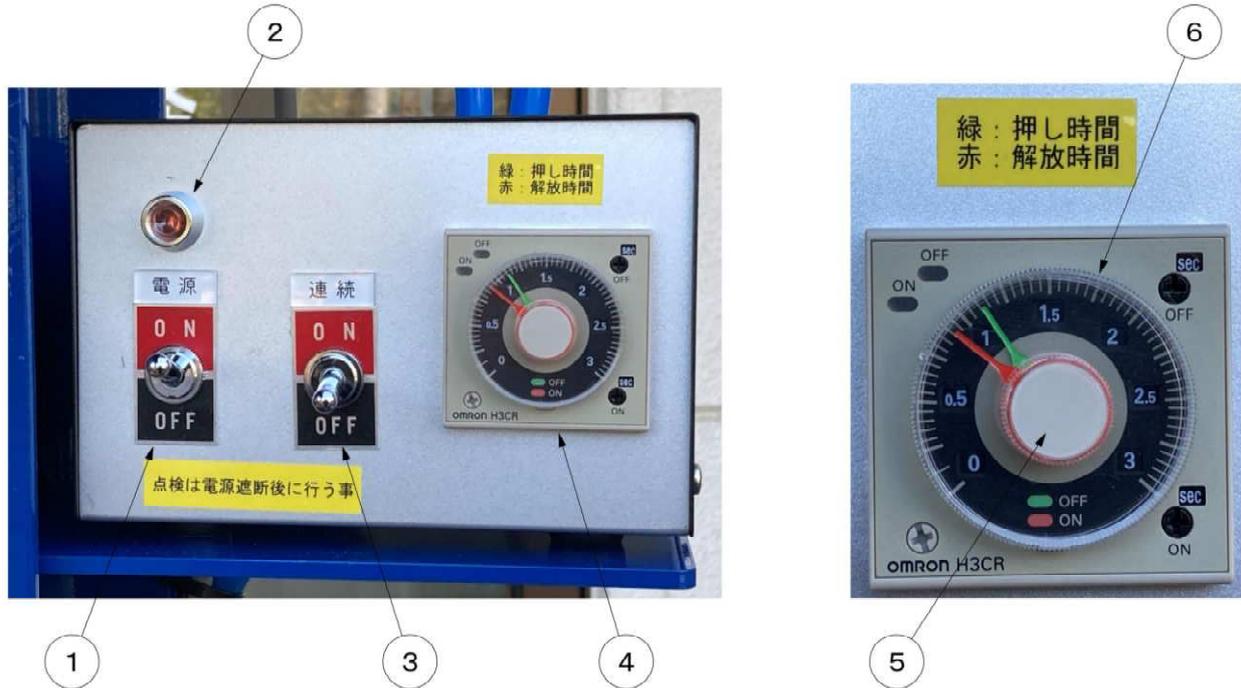
電源：AC100V-10W
 全体質量：64kg
 エア源：0.7MPaー1.5KW以上のコンプレッサーを準備して下さい
 容量の小さい圧縮機の場合は補助タンクと併用して下さい。
 エア源が不足すると充分なる揉み込みが出来なくなります。

Mpa	kg	Mpa	kg
0.2	94	0.7	330
0.3	141	0.8	377
0.4	189	0.9	424
0.5	236	1.0	472
0.6	283		

エアレギュレーターの調整と加圧力の関係

【4】左表は④のレギュレーター調整と実際の加圧力の参考値です
 適正圧力：0.5～0.6Mpa

【3】：制御盤説明



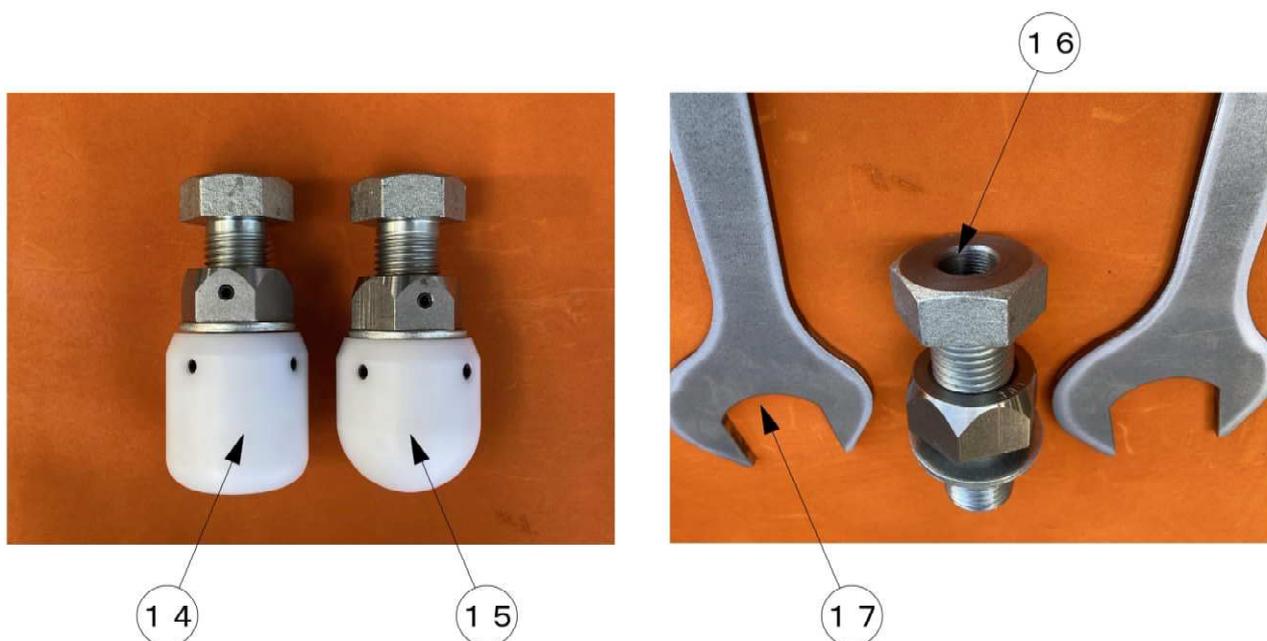
- ①：電源SW ②：電源ランプ 100Vプラグを差し込んだ後、ONすると②の電源ランプが点灯します。この状態でフットSWを作動させればシリンダーが下降してグラフに圧力がかかります。
 - ①と③のSWをONにしてフットSW踏むとタイマーの設定時間通りにシリンダーの上下動作が連続して行えます。
 - ④：自動上下設定タイマー
 - ⑤・⑥ツマミによるタイマーの設定方法：
 - ⑤（赤の小さいツマミ）がシリンダーが上昇して待機している時間
 - ⑥（緑の大きいツマミ）がシリンダーが下降して加圧している時間
- 写真は双方共に約1秒に設定されています。

【4】：エアーレギュレーターの説明



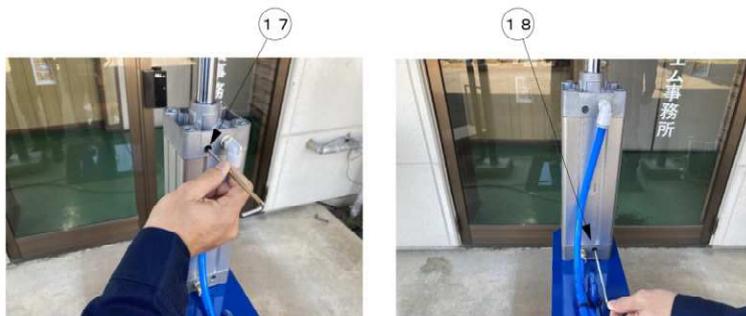
- ⑦：エアーレギュレーター本体
- ⑧：エアー供給用カプラ (30PM)
- ⑨：エアー圧力調整ツマミ、上に引き上げて調整します、上から見て右に締めると圧力が上がります
左に回すと圧力が下がります 調整作業が終了したらツマミを押し込みます
- ⑩：現在の圧力を表示します、0.5~0.6MPa付近が適正です、グラブの揉み条件に合わせます
- ⑪：エアー供給ホース 通常ユーザー様での準備品です
- ⑫：レギュレーターの水抜きボタンです、内部に水滴が有る場合このオレンジボタンを押すと下側に排出されます
- ⑬：フィルターケース 長年使って汚れていたら清掃して下さい 又、内部にフィルターが有りますが
極端に汚れたりケースが割れたりしていたら本体を交換して下さい。

【5】：グラブ加圧治具の説明



- ⑭：加圧ジグ平
- ⑮：加圧ジグ丸（ポケット用）
グラブの揉み上げ・型付けの用途に応じて準備しています（標準は平 1 個付属）
- ⑯：ジグ取付けネジ グラブ押し込み治具とシリンダーとの接続部品です
所定の工具で確実に取り付けて下さい
ジグ取付け後それぞれの回り止めネジも締めて下さい
シリンダー側ネジ対辺 32mm 治具側取付けネジ対辺 50mm
- ⑰：付属スパナ 32mm - 50mm 2本

【6】：シリンダー端のアブソーバ調整



- 左記の写真はシリンダーが上下に伸びきった時のアブソーバ調整用のネジです
- ⑰：上端のソフトスップ用調整ネジ
 - ⑱：下端のソフトスップ用調整ネジ
六角棒レンチで調整します
動きを見ながら調整して下さい
エアー圧力により変化します

【7】：機械の保証について

- 1) 機械の保証は納入後1年間です
- 2) 保証の範囲は日本本土国内で弊社の製造上の責任の範囲で、修理又は代替え部品を供給致します。その他の地域は部品の発送のみの供給となります。
又、故障時に発生する2次損害（機会的損出）の保証は出来ません。
- 3) 保証の対象は金属製品に限ります。樹脂・管球類・ゴム・皮などの金属部品以外の材料の部分は消耗品扱いです
- 4) 異電圧（雷など）・1.0Mpa以上の圧力・水害、水滴、結露（基本的に屋内仕様です）極端な衝撃・強振動・強埃内・-10℃以下や40℃以上の場所などの条件下やメンテナンス不良における運用も保証対象外です
- 5) 基本的に動作が不安定・異音等を確認しましたら弊社にご連絡下さい。
- 6) お客様側でメンテナンスをする場合は専門知識の持った方が行って下さい。
感電や空圧事故が発生する恐れがあります。給油が必要な場所には定期的に給油して下さい
- 7) グラブ揉み上げ以外の目的での使用は保証対象外です。

【8】：その他の製作仕様について

- 1) 機械の塗装色はユーザー様のオーダーにより変わります
- 2) 作業テーブルカバーの色は材料入荷の状況により多少変化します